

■遠心式濃縮機

遠心により試料の突沸や飛散を抑制し減圧と加熱により濃縮乾燥を行います。容器や目的、耐薬性に注目してお選びください。



→P.158



→P.158



→P.162



→P.162

型名	VC-15S	VC-15SP	VC-36R	VC-96R
材質	SUS304テフロンコーティング			
チャンバー	SUS304テフロンコーティング			
フタ	ガラス		PVC(*1)	
ローター	アルミ アルマイト			
耐薬性	水	○	○	○
	アルコール	○	○	○
	弱酸	○	○	○
	強酸(20%塩酸等)	○	△(内蔵ポンプ使用時)	△
	有機溶媒	○	○	○(*1)
	アルカリ	○	○	○
使用温度範囲	+55℃(固定)		+4℃~+70℃(*2)	

◎：使用において基本的に問題なし ○：材質の劣化が経年変化によりやや目立つが使用可能 △：使用できなくもないが耐薬品性が若干劣る
 (*1) PVC製のフタは、DMSOを遠心濃縮した際の付着を放置すると白濁化します。ご注意ください。
 (*2) 室温以下の設定時は冷却水循環装置が必要です。

適用容器とローター	VC-15S	VC-15SP	VC-36R	VC-96R
0.2mLマイクロチューブ	32本or8連×4本(15A)	-	-	-
0.5mLマイクロチューブ	24本(15B)	-	-	-
1.5/2mLマイクロチューブ	12本(15A、15B) 20本(15C)	-	40本(36A)	96本(96A)
HPLC用2mLマイクロバイアル	12本(15D)	-	32本(36A2)	48本(96A2)
φ10~12mmスピッツ管	-	-	16本(36B)	48本(96B)
φ17.5~18mm試験管 または15mLガラス遠沈管	-	-	-	36本(96D) ※φ17.5~18mm
15mLディスク遠沈管 または相当する試験管	-	-	8本(36C) ※φ17.5mm以下	36本(96C) ※φ16.5~18mm
15/50mLディスク遠沈管	-	-	6本+6本(36E)	8本+12本(96E)

■真空ポンプ

遠心濃縮機のチャンバー内を減圧するために必要です。到達真空度だけでなく、排気量や耐薬性にも注目してお選びください。



→P.160



→P.160/165



→P.165



→P.165



→P.165



→P.165



→P.165

→P.167

型名	VU-05	DTU-20	DTC-60	VU-100	VU-100HC	GLDシリーズ	GCDシリーズ	Q-1
方式	ダイヤフラム式			ロータリー式		油回転式		水流式アスピレーター
耐薬性	水、アルコール系	水、弱酸、有機溶媒		水、アルコール系	水、弱酸、有機溶媒	水	水、有機溶媒	水、アルコール系
到達真空度[Pa]	6700	200	1000	50	70	0.067		水温による
排気量(50Hz時)	5L/min	20L/min	60L/min	100L/min		50または135L/min		6~7L/min

■冷却水循環装置

VC-36R/96Rは冷却水循環に対応しています。熱に弱い試料を室温以下の温度で濃縮乾燥したい場合にご検討ください。

■外部循環付 恒温水槽

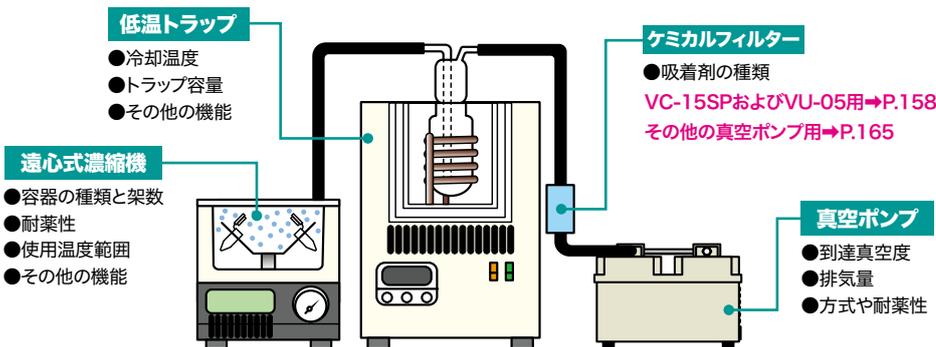
密閉回路用チャラーです。恒温水槽としても活用できます。

→P.198



■システムの基本構成と各機器の選定要素

各機器(ケミカルフィルター除く)とも、全機種を本ページで比較できるようになっています。詳細は各掲載ページをご覧ください。



NEW
 O.D.モニター
 恒温槽
 細胞培養関連
 振とう機
 ミキサー
 ローター
 スターラー
 ビーズ破砕機
 超音波破砕機
 アルミロック恒温槽
 ミニ恒温槽
 恒温水槽
 振とう恒温槽
 投入式冷却器
 ハンディセンサー
 インキュベーター
 恒温庫
 遠心式濃縮機
 低温トラップ
 凍結乾燥機
 酸素センサー
 BOD測定器
 電気泳動関連
 恒温水循環装置
 「チラー」
 巻末資料
 索引

